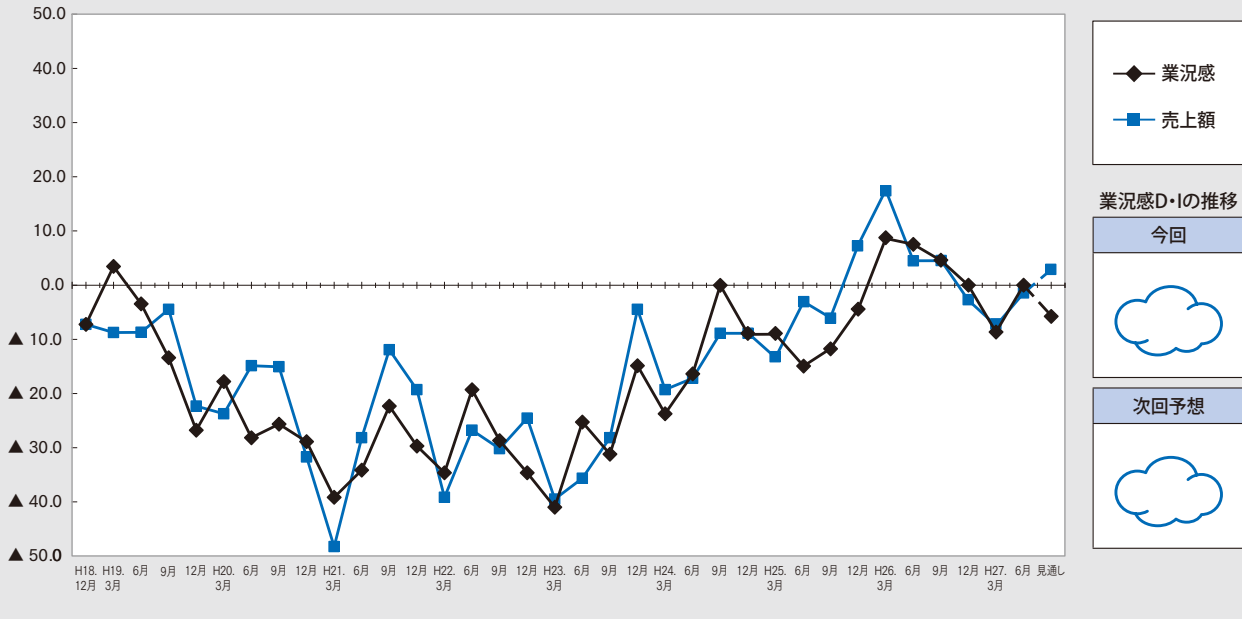


サービス業

Service industry

4期ぶりに業況感が改善

D・I 推移グラフ(サービス業)



1 今期 (平成27年4 - 6月期)

今期の業況感は0.0 (前期▲8.8)と前期比で8.8ポイント改善、5期ぶりに業況感が上昇した。

料金価格D Iは前期比7.5ポイントと大きく悪化したものの、その他の項目は改善。特に材料価格・売上額・収益ともに改善している。雇用・設備については不足感が増している。

2 来期の予想 (平成27年7 - 9月期)

来期の業況感は今期から5.8ポイント低下し、▲5.8の見込み。今期5期ぶりに改善したものの、再びマイナス値となった。

料金価格が今期に引き続き悪化。その他の項目は比較的堅調な推移が期待されている。

資金繰りは改善予想、人手・設備については不足感が減少している。

DI値の推移 (過去1年と3ヶ月後の予想)

	H26.6月期	H26.9月期	H26.12月期	H27.3月期	H27.6月期	来期見込み
業況感	7.4	4.4	0.0	▲ 8.8	0.0	▲ 5.8
売上額	4.4	4.4	▲ 2.9	▲ 7.4	1.4	2.9
収益	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 8.6	▲ 13.2	▲ 4.3	2.9
料金価格	20.9	22.1	10.0	11.8	4.3	1.4
材料価格	▲ 27.9	▲ 29.4	▲ 24.6	▲ 26.5	▲ 13.0	▲ 8.7
在庫	-	-	-	-	-	-
資金繰り	▲ 13.2	▲ 8.8	▲ 11.6	▲ 7.4	▲ 5.9	0.0
人手	7.4	▲ 2.9	8.6	0.0	13.0	10.1
設備状況	13.2	13.2	5.8	9.0	14.5	10.3

業況調査メモ

婚姻届を出した夫婦の披露宴実施率は、鹿児島県は54%というデータがある。約10組に4組は披露宴を挙げていないことになる。そこで、県内の結婚式場や披露宴会場を持つ企業16社が13年9月、鹿児島ウエディング協議会を発足。業界全体で披露宴実施率を上げようとする取り組みをしている。協議会の主要メンバーの城山観光ホテルは5月、同ホテルで披露宴を挙げるカップルに先着50組限定で新婚旅行をプレゼントする企画を発表した。参加人数が100人以上の挙式は5日間のハワイ旅行、50～99人は2泊3日の東京または沖縄旅行。全国的に縮小傾向のブライダル関連市場だが、その効果が注目される。